

JPIC NEWSLETTER

通巻号 238 号

2022 年 11 月 8 日

「BOOK MEETS NEXT」 全国一斉にはじまる

読書の秋を盛り上げるキャンペーン「本との新しい出会い、はじまる。BOOK MEETS NEXT」が10月27日～11月23日までの28日間、全国で開催しています。

専用サイトには実行委員会や出版社が企画するイベント、全国で開催する読書イベントの情報を掲載。また、若い人が書店に行きたくなるようにBOOKスタンプラリー、ハッシュタグキャンペーンといったデジタルキャンペーンも開催。世代を問わず読書に親しんでいただける内容で展開しています。

キャンペーンを盛り上げるアンバサダーには今村翔吾さん、角野栄子さん、栗山英樹さん、中江有里さん、永松茂久さん、林真理子さん、藤原正彦さんが就任。読書推進活動をPRしていただきます。

初日の27日（金）には東京・新宿の紀伊國屋ホールでオープニングイベントを開催。高井昌史 運営委員長（紀伊國屋書店会長兼社長）が冒頭の挨拶で「各団体の枠を超えて、今までにない大きなムーブメントを起こす取り組みになっている。地域・帳合の区別なく、全国の書店や出版社が一丸となって取り組める活動を展開していきたい」と力強く訴えました。

次に侍ジャパン監督の栗山さんから、「北海道日本ハムファイターズの監督時代は相談相手がいなかったが、本を通して先人たちの教えが助けてくれた。恩返しの意味も込めて出版業界を応援していきたい」とビデオメッセージを送っていただきました。



中江有里さん、角野栄子さん、今村翔吾さん

その後のイベントには今村さん、角野さん、中江さんをご登壇。今村さんは「本の旅」をテーマに、今年全国47都道府県の書店や学校を行脚した際の思い出や、これからの書店、出版業界に対する希望を熱弁。角野さん、中江さんは「出会い」をテーマに対談。幼少期の本との出会いのや作家を志したエピソードなどが語られ、対談は終始和やかなムードで進行しました。当日の様子は専用サイト (<https://book-meets-next.com>) で11月8日よりアーカイブ配信しています。是非ご視聴ください。

WATERRAS BOOK FES 2022 多彩なゲストが登壇

10月22日（土）～11月6日（日）に千代田区神田淡路町の複合施設ワテラスとコラボした本のフェス「WATERRAS BOOK FES 2022」を開催しました。（主催：淡路エリアマネジメント／共催：JPIC／協力：安田不動産株式会社）

28日（金）はYouTubeで大人気の「ゆる言語学ラジオ」を出張版として開催。チャンネルを運営する堀元 見さんと水野太貴さんが「秋に関する言葉」など、バリエーションに富んだお話を展開。視聴者からの質問にも答えながら軽快なトークで会場を盛り上げました。



ゆる言語学ラジオの水野太貴さん、堀元 見さん

今年は「BOOK MEETS NEXT」とも連携し、アンバサダーを務める栗山英樹さん、永松茂久さんもイベントに登壇。29日（土）には栗山さんが、31日（月）には永松さんが、それぞれの読書術や本との思い出をお話してくださいました。一部のイベントのアーカイブ動画はワテラスブックフェスのHP (<https://waterrasbookfes.com/>) にて公開中です。

JPIC International 英語ウェブサイト公開

JPICでは2014年より日本の出版コンテンツの海外発信に力を入れ、政府諸機関との協力のもと、日本の書籍を英訳出版してきました。今年の春に刊行した8タイトルを加えると、制作・刊行に協力した英訳書籍は100タイトル以上となり、そのうち10タイトルはJPICが仲介し、欧米出版社にライセンスしています。

10月末、これらの書籍やJPICの国際事業について英語で紹介するウェブサイトを公開しましたので、是非ご覧ください。

<JPIC International >

<https://www.jpicinternational.com>



*同封のカタログには現在販売中の書籍を掲載しています。書籍は全国の書店にてご購入・ご注文が可能ですが、是非店頭でお手に取ってご覧ください。

JPIC ONLINE 10月は4つのイベントを開催

10月のJPIC ONLINEは4つのイベントを開催。毎月恒例となっている「JPIC絵本アワー こんにちは、絵本たち！」のほか、日本では数少ないサボテン博士である堀部貴紀さん（中部大学准教授）が、サボテンのすごさや面白さを分かりやすく解説した「サボテンはすごい！」を15日（土）に開催。

26日（水）に開講した連続講座「やっぱり読みたい日本の近代文学～知らなかった「芥川龍之介」～」では、横浜市立大学教授の庄司達也さんが、ご自身が所有する直筆原稿や写真を豊富に使いながら、今年生誕130年を迎える文豪・芥川龍之介の素顔に迫るお話をしてくださいました。

29日（土）からは連続講座「いま読みなおしたい海外児童文学～ルイス・キャロルの言語世界～」を開講。日本ルイス・キャロル協会理事も務める大妻女子大学准教授の夏目康子さんに、童話作家だけではなく、数学者、写真家など様々な面を持っていたルイス・キャロルの人生についてお話しいただいたほか、『不思議の国のアリス』『鏡の国のアリス』で描かれたキャロルの紡ぐ独特のことばの世界を解説していただきました。

JPIC読みきかせサポーター講習会 学びを深める編 東京で開催！

10月22日（土）千代田区の一橋講堂にて、幼児教育者であり、おはなしおばさんとしてご活躍の藤田浩子さんをお迎えし、「JPIC読みきかせサポーター講習会 学びを深める編」を開催しました。午前中は藤田さんにたくさんの小道具をつかった遊びや素話、子育てについて講義いただきました。午後は、JPIC読書アドバイザーの講師2名が、年代別の模擬おはなし会や、差し替えできる絵本の紹介、著作権などについて講義しました。終了後には、紹介した絵本の展示に多くの参加者が関心を示し、次々と講師に問う姿がありました。次回は、12月3日（土）千葉県柏市で、保育者の柴田愛子さんを特別講師にお招きして開催します。



手遊びを披露する藤田浩子さん

スミセイおはなしひろば 第一弾 オンラインにて開催

10月23日（日）「スミセイおはなしひろば（オンライン）」（主催：公益財団法人 住友生命健康財団 協力：JPIC）第一弾を開催し、生配信は821回視聴されました。

第一部「大型絵本！その魅力と楽しみ方」（講師：いしかわこうじさん 絵本作家）では、絵本作家になったきっかけが語られたほか、いしかわさんご自身が大型絵本の読みきかせをおこない、子どもたちとクイズ形式のやり取りをして盛り上がりました。第二部「かみしばいの特性を引き出す紙芝居舞台の使い方」（講師：橋口英二郎さん 童心社副編集長）では、紙芝居舞台を使う意味やその効果についてお話しいただきました。視聴者からは、「作家さん自身の想いを聞き、新鮮な気持ちで絵本を読むことができた」「紙芝居舞台の重要性がわかった」などの感想が寄せられました。第二弾は11月13日（日）13：00から。講師はあそび歌作家の鈴木翼さんです。

NEWSについてのお問合せや詳細資料ご希望の方は、事務局までお申し付け下さい。

JPIC HPアドレス：<https://www.jpic.or.jp>

賛助会員様のイベント情報を発信します！